

和田青少年育成委員会 令和5年(2023年)度 事業一覧

① 和田中部活動体験(共催)	和田中	6月・10月
② 夏休みラジオ体操(子ども安全対策事業部会)	杉十小・和田小	7月
③ わだっ子盆踊り(共催)	和田中央児童館	7月
④ アキラボーイ&タヌキくんのデジタルショー(共催)	杉十小	9月
⑤ 委員研修「救命入門コース講習会」(研修部会)		11月・1月
⑥ 防災フェスタ in Wada(後援)	和田中	11月
⑦ 高南中イベント 高南Presents(共催)	高南中	11月
⑧ あきをたのしむ ネイチャービンゴ(イベント部会)		12月
⑨ 街の歳末パトロール親子で体験!(子ども安全対策事業部会)		12月
⑩ ほりとんもちつき大会(共催)	堀ノ内東児童館	1月
⑪ 環七地下調節池見学(子ども安全対策事業部会)		2月
⑫ スケート教室(イベント部会)	ダイードリンコアイスアリーナ	3月
⑬ 六年生卒業イベント(共催)	和田小学校	3月
⑭ 和田育成だより(広報部会) 第69号発行		3月

令和5年度★杉並区和田青少年育成委員会★名簿

役職名	推薦団体名等	氏名	役職名	推薦団体名等	氏名
会長	地域協力者	岩船 守男	委員	サンライズ武蔵野 所長	池田 康子
副会長	町会長(和田一丁目)	水野 憲一		世光寮	石川一由紀
	町会長(和田自治協会の会)	北澤五百子		杉並第十小学校 校長	塩練 裕子
会計	民生児童委員	内室 和美		杉並第十小学校 副校長	四海 満
	地域協力者	関崎恵美子		杉十小PTA 副会長	山崎 友香
庶務	地域協力者	加藤 幸恵		杉十小PTA地域活動委員	関口貴美子
	地域協力者	阿部さゆり		杉十小PTA地域活動委員	比留間里江子
会計監査	民生児童委員	玉村 恭男		和田小学校 校長	山岸 寛也
	地域協力者	白井 ユリ		和田小学校 副校長	高橋美恵子
常任委員	町会長(和田三丁目東)	志達 浩爾		和田小PTA 副会長	後藤 恵
	町会長(和田三丁目西)	堀内 一男		和田小PTA 副会長	近藤香南子
	町会長(コーシャハイム杉並和田)	大多和輝男		和田小PTA 副会長	磯貝 加奈
	杉十小PTA 会長	見澤 海		高南中学校 校長	立花 忠司
	和田小PTA 会長	瀧田 恵子		高南中学校 副校長	持田 肇
	高南中PTA 会長	石橋 淳子		高南中PTA 副会長	成田アヤ子
	和田中保護者の会会長	高木 美和		高南中PTA 校外委員	増井真倫子
	民生児童委員	寺田 道子		和田中学校 校長	村山 忠久
	青少年委員(和田小・和田中担当)	小森 梨沙		和田中学校 副校長	平沢富美江
	青少年委員(杉十小・高南中担当)	鈴木 里栄		和田中保護者の会 副会長	小柳 治美
	地域協力者	井出 信子		和田中保護者の会 地域委員	古地 弘恵
	地域協力者	細川あけみ		和田中保護者の会 広報委員	内垣麻理奈
委員	和田中央児童館 館長	高野 信之		女子美大付属高校中学校副校長	中村 治
	堀ノ内東児童館 館長	宮代 哲男		女子美術大学付属高校中学校教頭	中村 晃子
				佼成学園中学高等学校 教頭	八十川 勝
				新渡戸文化中学高等学校校長	小倉 良之
				新渡戸文化中学高等学校教頭	佐藤 均
				民生児童委員	尾ヶ井章太郎
				民生児童委員	浅岡 菊枝
				地域協力者	大久 保徹



和田 青少年育成委員会だより 第69号

2024年3月発行
会長: 岩船 守男

和田青少年育成委員会主催

夏休みラジオ体操 (子ども安全対策事業部会) 7月

2023年7月22日(土)~7月26日(水)5日間

朝6時50分から7時10分に和田小学校西校庭と杉十小学校校庭にてラジオ体操を開催しました。
参加賞としてお菓子や乳酸飲料等の配布、わなげイベント等もあり、連日100名を超える地域の皆さん、小中学生の参加で賑わいました。
お天気も良く、来場者数は期間中、和田小学校でのべ637名、杉十小学校では756名となりました。参加者の皆さん、早朝からお手伝いくださったスタッフ・地域の皆さま、和田中学校、高南中学校のボランティアの中学生、ありがとうございました!



救命救急入門コース研修 (研修部会)

11月9日(木) 1月16日(火)

杉並消防署の方から救急の知識と技術、「AED」の取り扱いなど学びました。



街の歳末パトロール 親子で体験!

(子ども安全対策事業部会)

12月26日(火)

子供サイズの拍子木を打ち、「火の用心」と声を出しました。



環七地下調節池見学 (子ども安全対策事業部会)

2月24日(土)

大雨が降ったときに水を溜めて洪水を防ぐための施設を親子で見学し、防災について考えました。



「和田青少年育成委員会だより」は、参加者のご協力をいただき、発行しています。各行事等では記録・広報用に写真を撮影し、紙面等で紹介していますが、個別の掲載承諾等については諸事情により当方からの連絡はいたしません。誠に恐れ入りますが、写真の掲載についてのご要望等がある場合は、事前に下記の和田青少年育成委員を通じて広報部会へのご連絡をお願いします。

和田青少年育成委員会主催

あきをたのしむネイチャービンゴ(イベント部会)

12月17日(日) ● 蚕糸の森公園

和田小学校 2年 つちだれいか

蚕糸の森公園でたまたま友だちに会い、一緒にクイズやじゃんけん、落ち葉集めをしました。つぎに公園のなかの色々な場所にかくれているなみすけさがしゲームをしました。すべてを見つけることはできなかったけど、たくさん見つけたと思います。

家に帰ってから、もらったさつまいもをバターやきステックにして食べました。

とても美味しくてすぐに食べてしまいました。くもひとつない晴天で自然の中でのビンゴとなみすけさがしは、すごく楽しかったです!また、来年もネイチャービンゴに参加したいです!

ネイチャービンゴを通して

和田中 2年 北條 和奏

今回、ネイチャービンゴのボランティアに参加しました。ネイチャービンゴでは、幼児から小学生まで様々な人が参加してくれました。主なゲームだけでなく、おまけのゲーム「なみすけを探せ」にも一生懸命取り組んでくれました。

ゲームをしている間に様々なコミュニケーションが生まれ、子どもたちが笑顔になってくれたのが印象的でした。

楽しかったネイチャービンゴ。

杉並第十小学校 3年 松川 夏美

12月17日の日曜日にネイチャービンゴがあったので、お父さんとお兄ちゃんとわたしでネイチャービンゴに挑戦しました。蚕糸の森に行くとき校長先生や地いきの人、PTAのお母さんや児童館の先生がたくさんいました。ネイチャービンゴが始まる前、二人のお兄さんがじゃんけんをしたり、〇×クイズをしたり、何かの一部の絵を出すクイズをしたり始まる前から楽しいですが、この後にもっと楽しいことが待っていました。それがネイチャービンゴです。ビンゴするだけでお芋がもらえるので、ビンゴがあまり出来ない人でも、一つも出来なかった人でもお芋がもらえるので小さい子にもピッタリで、小学生にもピッタリです。お芋がもらえるビンゴが出来て、時間があまった時のために、なみすけをさがすゲームをしたりして工夫されていました。さいごに閉会式をやってすごく楽しい気持ちでおわりました。ほんとうに楽しかったです。

高南中 1年 加藤 愛

私は道に立って、子供が来たらクイズを出す担当でした。

小さい子にはしゃがんで子供目線で話したり、答えに困ったらヒントを出してあげたりしました。子供たちが、私たちが持つてる看板を見つけると、笑顔で走って来てくれたのが嬉しかったです。

ネイチャービンゴのお手伝いは初めてでしたが、友達と参加したので安心して参加できたり、私は子供と関わるのが好きなので、とても楽しかったです。

今回参加してすごく良かったと思ったので、これからもたくさんボランティアに参加したいです!



和田青少年育成委員会 共催

高南 Presents

11月24日(金)

高南中3年 石橋 健人

ダブルダッチのREG★STYLEが来てくれました。実はコロナ前にも杉十小でパフォーマンスを見たことがあり、再会をととても楽しみにしていました。カッコいいパフォーマンスにみんなとても盛り上がりしていました。ターナー(回し手)とジャンパー(跳び手)の息の合った素晴らしい演技に仲間と協力することの大切さを強く感じました。これから受験に向かう3年生に励ましのメッセージとたくさんの元気をもらい、がんばりたいと思いました。



和田中学校部活動体験

6月10日(土) 10月7日(土)

和田中2年 宮本

私は小学校部活動体験実行委員を通して、事前に当日を想像して準備することの大切さを学びました。そうすることで、よりスムーズな体験になったと思います。これからも学んだことを意識して物事に取り組みたいです。

和田中2年 小柳

私は小学校部活動体験をより良いものにしようという思いから、実行委員に参加しました。どうしたら小学生に楽しんでもらえるかを考え、準備や本番に取り組みました。小学生とたくさん関わることができ、とても楽しく、充実した日になりました。



和田小学校『6年生卒業イベント』を開催します!

2024年3月16日(土) 予定

コロナにより謝恩会等がなくなったため、和田小学校では近年、卒業前に学年全体での楽しいイベントを企画運営しています。昨年は校庭でドッチボールやクイズ競走などを行い、思い出に残る1日になりました。今年はどんな内容になるのか、お楽しみに!

杉十小「アキラボーイ&タヌキくん デジタルショー」

9月14日(木)

経済産業大臣賞や数々のコンテストに受賞し、デジタルエンターテインメント日本一にも選ばれた事のある、アキラボーイが発明したデジタル芸「アニメ漫才」です。子供から大人までみんなで楽しめるショーです。

1年生~6年生までステージ上の画面に触れてアニメとスポーツやゲームを体験しました。プログラミングにも触れることができました。コロナ禍以降、久しぶりの全校児童一緒にイベントで、とても盛り上がりました。



和田青少年育成委員会後援

防災フェスタ inWADA (和田地区町会連合会) 11月23日(木・祝)

和田中学校校庭・体育館にて実施しました。